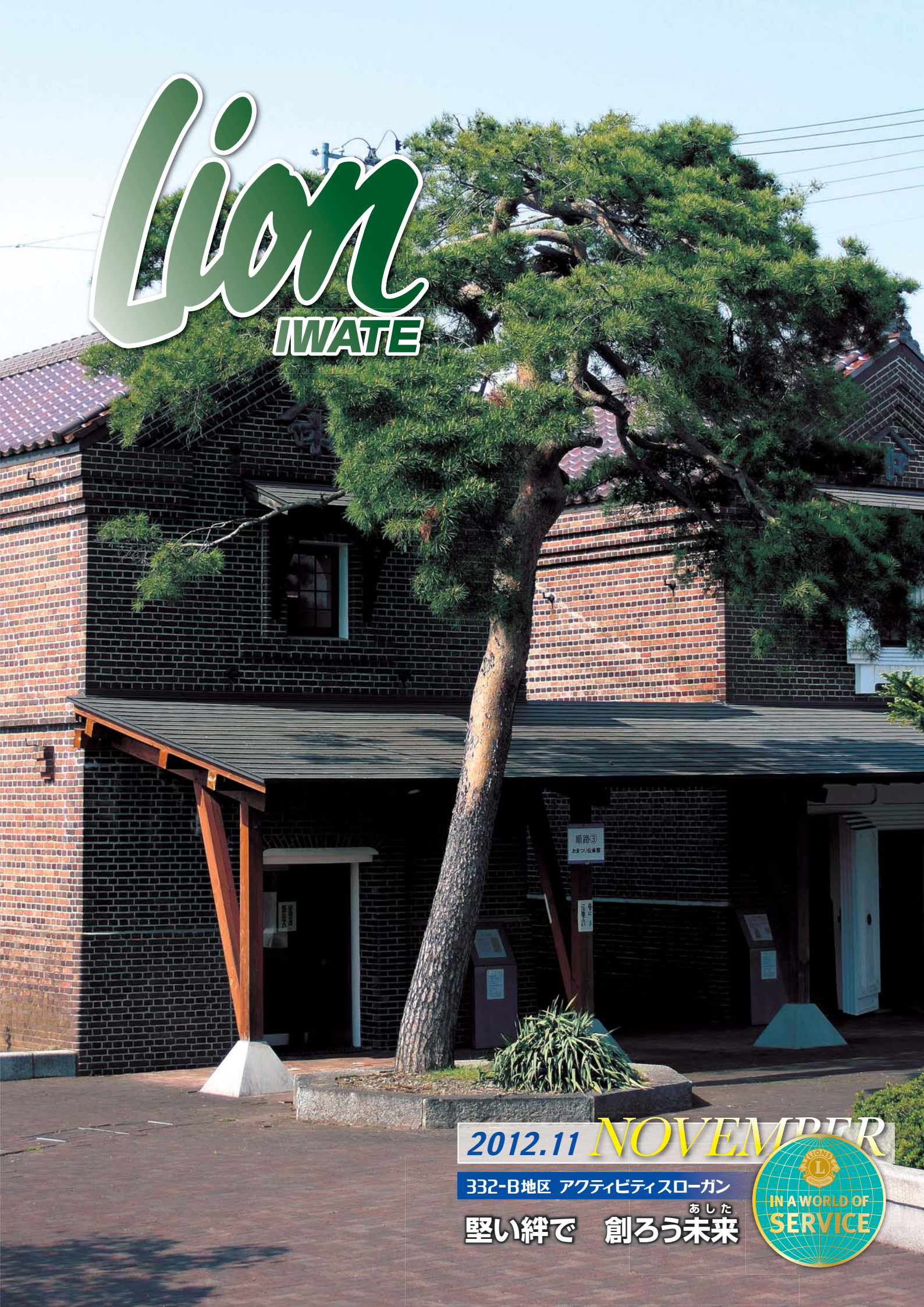


# Lion

IWATE



2012.11 **NOVEMBER**

332-B地区 アクティビティスローガン

あした  
堅い絆で 創ろう未来





江刺岩手ライオンズクラブ CN50周年記念式典報告

# CN50周年式典を終え～更なる誓いを立て～

江刺岩手LC 会長 L.高橋 新次

すがすがしい秋晴れが続き、みちのく奥州藤原の地に豊穡の慶びに沸くこの良き日、10月14日、江刺岩手LC結成50周年記念式典並びに祝賀会を、ホテルニュー江刺イーズで開催いたしました。

来賓には奥州市長様はじめ、千葉龍二郎ガバナーほかキャビネット役員、スポンサークラブの水沢LC様、ブラザークラブの皆様、総勢210名のご出席を賜り盛會に挙行いたしました。

式典では、ガバナーより半世紀に及ぶ長い道程を歴代会長を中心に、メンバー各位の揺るぎない情熱と友情のなか、「We Serve」を基本とした地域社会に密着した、数々のアクティビティの輝かしい実績を認めている旨のお言葉をいただき、会員共々恐縮いたし感謝の気持ちと成功させた達成感でいっぱいでした。

今回、50周年にあたり記念アクティビティとして、奥州市江刺総合支所へ「交通安全指導車」1台を寄贈させていただきました。交



通安全教室をはじめ、交通指導員の方々の利用により交通災害撲滅の一助となれば幸いと思っております。

祝賀会では、アトラクションとして江刺区の伝統芸能でもある「江刺鹿踊」の演技に、会場は圧倒され驚嘆の声と感動に包まれました。また、ラッキー抽選会を開催し「岩谷堂タンス」「江刺りんご」をはじめ、江刺の物産品を景品として提供しました。更には、「光の箱」を設置し参加された皆さんより善意をいただき、金61,915円が集まりました。これを目の見えない方々のために活動しております、江刺社会福祉協議

会内の「声の広報」へ全額寄付を致しました。盛会の中にも和やかに終わることができました。

50年を期に、国内外の大規模災害に際しこの組織力を最大限に生かして、被災者救援や復興支援を行なってまいります。また、青少年育成に更に力をいれ、青少年がよりよく生きる力を学ぶために、日々経験する困難を建設的に解決できるようサポート体勢を整え、豊かな未来につながる一助となるよう取組んで参ります。

当クラブに対しまして今後とも尚一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

大変ありがとうございました。



遠野ライオンズクラブ CN45周年記念式典報告

# CN45周年を迎えて

遠野LC 実行委員会幹事 L.山口 渉

10月17日に当クラブは、クラブメンバー・ライオンレディおよび事務局員のクラブ内で、CN45周年を執り行うことができましたことをまずもってご報告申し上げます。本来ならばガバナーはじめ、親クラブ釜石LC、ブラザークラブ、ご来賓の方々の皆様にご臨席賜り、ともに集い、語り合っていた45周年の喜びを分かち合っていたくことを願っておりました。しかし、「ゾーン内4クラブが震災からの復興途上であり、過度の負担をかけない。」という昨年の決定方針からクラブ内での催しといたしました。

周年式は、会長の挨拶で始まり、記念事業として「早池峰神社萱葺き改修費用寄付」、「福祉法人への運動会カップ寄贈」、「遠野市へ環境整備費寄付」の発表と続き、会員表彰等行われ、さらに千葉ガバナー、親クラブ田端釜石LC会長のご祝辞を披露させていただき、45年の感謝と重みをクラブ員一同心に刻むことができました。また、5



年の歩みを「しおり」にまとめ当時のアクティビティを振り返り、談議を盛り上げました。

式終了後から祝宴までの間に、平和ポスターを展示し全員に審査いただきました。初めての試みでしたが、子供達に作品への思いをコメントしてもらい、ポスターに添付し審査しました。レディスも含めた審査会の評判は上々でした。祝宴はレディス独壇場で祝舞から余興まで取り仕切ってもらい、お酒もほどほどに進む楽し

い一時で、最後にローアで締め、和やかなうちに無事終了することができました。

最後になりますが、遠野LC員の思いは、「50周年記念式典」では力強く復興されましたブラザークラブの方々をお招きして「We Serve」の掛け声の下、強い絆をさらに深められるような式典を挙行したいと思っております。それらを実現するためにも地域へのさらなる支援と奉仕活動に取り組んでまいります。





二戸ライオンズクラブ CN45周年記念式典報告

# CN45周年を終えて

二戸LC 会長 L.生内 雄二

10月27日(土)、二戸パークホテルで行われた45周年記念式典。晴天に恵まれ、心からこの周年行事を応援してくれているような最高の環境。準備を進めてきた45周年式典を滞りなく進行出来た事は、ひとえにメンバーの団結の賜物だと思います。

この周年準備を進める際に決め事していたのは、5の着く周年はこぢんまりとしたものにして、山椒は小粒でぴりりと辛い会にしよう、という思いからご案内はキャビネット三役、スポンサークラブそして2Zのブラザークラブのみと決めて進めさせて頂きました。

千葉龍二郎ガバナーの二戸に対する思い出を伺いますと、面々と続くライオンズクラブの繋がりを思い起こされてしまいました。初代からの思い、そして現在に至る迄のそれぞれの時代に、各クラブ、各メンバーとの様々な繋がりがあつた事を…。



時間が予定よりも早く進んだ事は予想外でしたが、かえって皆様に飽きがこない引き締まった式典に出来たのでは、と自負しております。懇親会でも、笑顔笑顔で盛り上げてもらい、心から皆様のホスピタリティに感謝を申し上げたいと思います。

九戸政実(最後迄豊臣秀吉に弓を引いた男)のご案内DVDを見て頂いたのは、二戸ライオンズクラ

ブの気骨と地元に対する誇りを知ってもらいたかったからです。45という数字はあくまで通過点。50、100という周年を乗り越えて、これからも未来に向かって発信出来る二戸ライオンズクラブを反映させて行かなければ、という思いを確認出来た一日となりました。

皆様のご協力、本当にありがとうございました。



水沢中央ライオンズクラブ CN45周年記念式典報告

# 感謝そして明日へ

水沢中央LC 会長 L.及川 康憲

記録的な今夏の暑さを乗り越え秋色一色の奥州水沢で水沢中央ライオンズクラブCN45周年の記念式典、祝賀会を開催することができた。これは大会実行委員長L.森山孝一のもと会員一同、またLLご協力の賜物であった。大会前から今回は参加される皆様に少しでも楽しんでいただける時間が提供できればと思い、そこに力点を置いた。

後藤奥州市副市長はじめ多くのご来賓の方々、また千葉龍二郎332-B地区ガバナーはじめキャビネット役員の皆様方のご臨席を頂き姉妹クラブの神奈川県藤沢LC、台湾澄清湖獅子会、また3R1Z、2Zのブラザークラブの皆様のご出席をいただき45周年の式典、祝賀会を終える事ができた。

式典では小沢市長からのご祝辞、千葉ガバナーからは当クラブの活動に対してのお言葉を頂き、森山委員長からは中国語での挨拶や、遠方からのご出席に感謝の言葉が述べられた。



会からは先の東日本大震災に際し多大なご寄付を賜った藤沢LC様、台湾澄清湖獅子会の皆様に感謝の意をお伝えし、先人先輩ライオンに対し今までのクラブ運営に永年かけてこられた情熱と功績に感謝し閉式となった。

祝賀会は遠く鹿児島からの歌舞候わ組の演舞が華やかに会を盛り上げ、テーブルのあちこちで片言の中国語、英語、日本語での会話が進み国際色豊かな懇親の場になった。

フィナーレはCN10周年時作ら

れた水沢中央太鼓の音楽で皆が一つになった。

水沢中央ライオンズクラブCN45周年は大震災に際しての姉妹クラブ藤沢LC、台湾澄清湖獅子会の皆様への感謝。ご臨席を頂いたキャビネット役員の皆様、スポンサークラブの水沢LCの皆様、ブラザークラブの皆様へ感謝。当クラブ先人、先輩ライオンに感謝、また今回の45周年に携わっていただいた様々な皆様に感謝、感謝…。そしてクラブ会員の更なる團結と和をもって明日へ。





江釣子ライオンズクラブ CN45周年記念式典報告

# 皆で奏でる奉仕のワルツ

江釣子LC 会長 L.高橋 久一

11月3日、実り豊かな佳き日に江釣子LC25周年記念式典が北上市長をはじめとする来賓各位、並びに地区ガバナー、キャビネット役員、ブラザークラブや姉妹友好クラブ、そして震災復興支援として多大なご奉仕を頂きました埼玉県川口東LCの皆様、ゾーン内クラブ会員の皆様、多数のご臨席を賜り、盛大に盛り上げて頂きましたことに心から感謝申し上げます。

ゾーン内4クラブのスポンサーにより誕生し、親クラブであります和賀LCの温かいご指導により奉仕活動が出来る事の喜びとともに25年の歳月が流れました。

25年の節目として記念事業の選定に色々と苦慮しましたが、青少年健全育成支援として江釣子中学校吹奏楽部へ楽器購入費用として50万円を贈呈させていただきました。日頃の素晴らしい活躍を応援し、更なる躍進に期待しております。

祝宴のアトラクションで江釣



子中学校吹奏楽の日頃の成果を十分に発揮し披露していただき、会場の感動を呼びました。和やかな交流会の最後はライオンズローアの三唱で名残惜しくも閉会となりました。

また、交流復興支援事業として翌日は姉妹提携、友好クラブ、川口東LCの皆さんと釜石、山田地区に買い物ツアーを行いました。被災地の現状はガレキがいまだに山積みになされた状態で復旧復興

の遅れは何とも歯がゆいばかりです。山田町のカキ小屋で、獲れたてのカキを美味しくいただきながら、被災当時の状況から現在に至るまでの大変な生活の様子を聞くにつれ、人間の持っている「生命力の強さ」と「絆の大切さ」を改めて痛感し、奉仕活動の必要性を強く感じた次第です。被災された方々におかれましては色々な障害を乗り越えていただき、一日も早い復興を願うと共に引き続き更なる支援の輪を長い目で広げていきたいと思っています。

最後に25年の経験を生かしながら次の30周年に向け「皆で奏でる奉仕のワルツ」のテーマと共に、明るく住みよい地域社会になることを願いながら奉仕活動を続けてまいりたいと思いますので、より一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。



## 第一回地区YCE・ライオンズクエスト委員会報告

地区YCE副委員長 L.小野寺 規夫

第1回地区YCE・ライオンズクエスト委員会が、10月15日(月)奥州市で開催されました。

会議に先立ち千葉ガバナーから地区内全ゾーンのガバナー公式訪問を10月2日で終えたことのお礼の言葉がありました。

YCE委員会で議題とされた案件は下記の通りです。9月30日仙台市で複合地区YCE委員長会議

と一所に開催された2011-2012年度派遣生帰国報告会での、B地区の瀬川友香さん(冬期マレーシア派遣)、菊地愛莉さん(夏期ミシガン派遣)の報告スピーチは、派遣前に比べて自信を持った力強いものであり、YCE体験により一段と成長が感じられたと、佐藤委員長からうれしい報告がありました。

B地区における今年度の冬期YCE生の派遣・受入れは、残念ながらないことになりましたが、夏期については4R2Z地区より受入れの希望が出されるなど、夏期YCEに向けた活発な話し合いがなされました。

YCE委員会に続いてのライオンズクエスト委員会では、花巻中学校をライオンズクエストモデル校に認定して、教育の場から青少年の人生観を変えることにより、いじめや自殺問題解消の一助となれるようにと、ライフスキルを教える事の重要性和普及活動の方向性を確認しました。



## 第一回GMT・GLT委員会報告

GMT委員 L.高橋 進

記録的だった猛暑の夏も終わり、過ごし易くなった10月18日(木)奥州市水沢区のリサーチ四季の抄に於いて第一回GMT・GLT委員会が開催されました。当日はガバナーL.千葉龍二郎ほかキャビネット役員とともに70名を超えるメンバーが出席しました。

本来、この委員会は前年度からスタートしたのですが、ご承知のように被災地の支援活動に重点が置いたため、今年度初めての会議となりました。私が所属するGMT委員会では副幹事のL.佐藤清三(金ヶ崎LC)の司会進行で始まり、先ずコーディネーターのL.種市一二地区常任名誉顧問より説明がありました。

その後、7~8人のテーブルに分かれ「私の新会員獲得大作戦」と題したディスカッションに入り、座長に指名されたL.高橋三男(盛岡不來方LC)が進行してスポン

サー経験のある出席ライオンから勧誘の経緯について発表してもらいました。その中で、相手の生活圏に拘わらず仕事圏として捉えて勧誘をする。同じ趣味を持つ人やボランティア活動で知り合った人を対象として、その際には数年かけてでも同一世代を数人まとめて勧誘するのが効果的との意見がありました。

また、青年会議所(JC)OBや金融機関の人の入会が激減しているので、クラブの同好会等の行事の際にはオープン参加を募り、懇親会で親密になり、表彰式を例会時に行うとのアイデアも出されました。

勧誘時の問題点として、他のNPO団体等に比較してライオンズクラブの活動内容のPR不足が指摘され、千葉ガバナーが公式訪問時に各地の首長と面談されたように、新聞等でクラブ活動を広く知ってもらう方法を試みるべきとの意見もありました。

これらの意見を書記役のL.阿部正弘(紫波LC)が発表し、他のグループからも多くの意見が出されました。

分科会終了後の全体会では千葉ガバナーより、本日の意見をキャビネットでまとめ、各クラブに送付し、再度委員会を開催する旨のお話がありました。



## 第2回キャビネット会議報告

キャビネット幹事 L.小野寺 宣文

11月13日(火)、奥州市のプラザイン水沢で第二回キャビネット会議が開催されました。

午後1時からの会議に先立ち、11時からゾーンチェアパーソン会議、引き続き12時から復興支援本部会議が行われましたので、こちらから簡単にご報告致します。

ZC会議は15名全員の参加、特にも5R1Zの佐々木ZCは、約4時間の遠路を(朝7時発ちで)30分前の到着と、一番乗りでした。

討議戴いたのは、年次大会「被災クラブ登録料について」。昨年は震災直後ということもあり免除でしたが、「飲食なのだから」というご意見もあり、本年は会員・LL・事務局員すべて5,000円で、キャビネット会議に附すことにまとめました。

他、ガバナー諮問書を各クラブに送付する前に、ZCに一覧の上、ご意見を戴きました。諮問委員会開催の日程に若干の乱れが生じるのでは、との危惧もありましたが、内容をご理解戴いた上で諮問委員会を開くメリットを優先し、この手順にしてみました。その後、報告事項も幾つかお伝えしています。

続いて、復興支援本部会議。ご案内のこととは思いますが、今年は申請額20万円以下はガバナー決済で「スピーディーな対応」を、そして20万円以上は本部会議で、「慎重な審議」をすることにしています。そこで、高額案件6件について十分な検討をし、「可」「否」



「再考」それぞれに決しました。

本年度は、「被災地&被災者に直接的に関わる部分」という「支援のガイドライン」を設定していますので、お知らせしておきます。会議出席者は、会議終盤15分で食事を取り、急ぎキャビネット会議に合流。

予定通り1時から、ほぼ全員55名出席のもと第二回キャビネット会議が開催されました。今回は、公式訪問で寄せられた「キャビネットからの報告が忙しすぎる」「時間が足りない」等のご意見を受けて、従前の1時間20分から2時間に枠を拡大しての開催としました。(つれて、会議後の懇親会を取り止めています。)

地区ガバナー公式訪問報告等8つの報告、続いてZC・委員長並びにGMT・GLTコーディネーターより経過報告が行われ、議案審議に移りました。

第1号議案は、前年度地区会計決算報告の承認、2号は今期年次大会について。第59回年次大会は5月12日(日)奥州市文化会館で開催されること、又被災クラブの登録料は提案通り5,000円とすること、が承認されました。3号議案は、キャビネットローテーション。2015年7月-2016年6月を「2R」とすること、で確認されました。4号・5号で、地区ガバナー並びに副地区ガバナー選考手続き、が確認決議され、最後の6号議案で、次回キャビネット会議の詳細を決めて、たっぷり二時間のキャビネット会議を恙なく閉じました。

次回第3回キャビネット会議は、厳冬の2月19日(火)に、一関市東山町で。いよいよ次期…ということは、今期もそろそろ…。そんな感じを抱きつつ、以上、かいつまんでのご報告でした。



# 『年間特集 第4回』 復興への 槌の音

— 田野畑LC —

会長 L.熊谷 隆幸

2000年発足の我がクラブは、結成10年を前に解散の危機の中にありました。脱会する者が相次ぎ会員数は減少し例会出席者も3～4名とまともな例会も開かれない状態で、会長や役員を選出もままならないあり様でした。そんな際、秋田から一人のLが移籍して来ました。その頃から徐々にではありますが例会出席が一人、又一人増え始め例会も楽しく、会も活性化して来た様に思います。

そんな頃、3月11日、大震災、大津波が村を襲いました。村民の死者、行方不明者39名、全壊流失住宅281棟、非住家311棟、漁港、漁船、漁具など破壊。島越地区で7割、羅賀地区で6割の建物が流失、観光宿泊施設も多数被災し全村の被害額は300億円強と云う村の沿岸部は壊滅的な被害となった。幸いにもクラブ会員は全員無事でしたが、工場が津波で全壊した人。親戚や、友人知人を失ったり、住宅等を被災した関係者が多数居り会員は皆大きなショックの中なす術もなく茫然として居りました。

そんな時、発災直後は、通信不能や交通傷害、燃料不足の中、ライオンズクラブからいち早い支援物資を持って、しかも、地区ガバナー自らお届け頂き激励下さった事は有り難くどんなにか

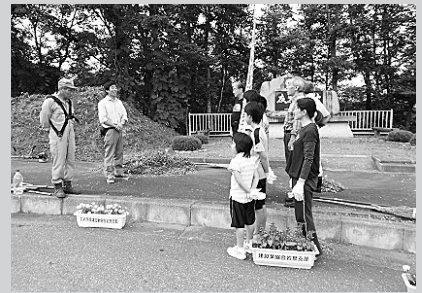


心強く感じたことか。弱小クラブで何も出来ない我々には、まさに、天の助けと思った所です。また、ライオンズの力を痛感し誇らしくも思いました。大枚の見舞金や時に応じたご支援に対しあらためて深く感謝申し上げます。誠に有難う御座いました。

今後は、住宅再建、生活再建と復興の本番を迎えます。支援の在り方も今までと違い難しくなると思いますが、ご支援ご指導を宜しくお願い致します。

さて、村の復興状況ですが、新たな居住地を村内4か所の高台に造成移転する計画で現在木の伐採等宅地造成を進めて居ります。漁港は順次復旧を進めて居り魚市場のあった島越には製氷施設も復旧し、漁船、漁具も不十分なが整い、この夏はウニ魚も再開、秋サケ魚も始まって居ります。アワビ魚も2年ぶりに解禁される様です。浜の作業所の整備も進み徐々に活気を取り戻しつつあります。観光は震災以降客足が途絶え、平泉の世界遺産の効果なく例年の3～4割の客入で死活問題です。春には人気の[サッパ船アドベンチャー]が再開(小型漁船で北山崎を海から巡る)、11月末には、ホテル羅賀荘が新装オープンする予定で本村観光復活に向け頑張っている所です。

田野畑クラブの活動について述べます。秋田横手LCから移籍



した、中山Lの計らいで横手LC40周年行事に特別招待され会員5名で出席しました。自身も会員である佐竹秋田県知事、横手市長始め多数の来賓出席の中盛大な式典でした。この交流は、その後、本年4月三陸鉄道の野田～田野畑間開通式、祝賀際で有名なグルメB級グランプリ「横手焼きそば」出店と繋がりました。また、青森県藤崎LCには、小学校児童(5年生)を「ねぶた祭り」に招待され、その縁で交流が始まり、この11月には、藤崎町をお礼訪問する予定です。本年度は新会員2人を迎え、又、活動の拠点となるクラブ事務所を設けることが出来ました。古民家ではありますが「田野畑ライオンズクラブ事務所」の看板を掲げた時は、感慨新たなものがありました。また、中学校に働きかけライオンズクエスト実施に向け三役で取り組んでいる所です。小クラブは小なりに無理をせず今出来る事をやろうと思って居ります。

## 5R1Z 田野畑ライオンズクラブ

事務所：下閉伊郡田野畑村滝ノ沢57-9  
TEL:0194-34-2074 FAX:0194-34-2074

会長	熊谷 隆幸
幹事	佐藤 辰男
会計	菊地 大
会員数	20名
結成日	2000.6.26
チャーターナイト	2000.9.17
例会日	【第2木曜日】18:30～20:00 【第4木曜日】18:30～20:00
例会場	下閉伊郡田野畑村和野260-12 北川食堂



## 08-11 November 2012 51st.OSEAL FORUM in FUKUOKA , japan

第51回ライオンズ東洋東南アジアフォーラムin福岡

平成24年11月8日(木)～11月11日(日)

於:ホテルニューオータニ博多、マリンメッセ福岡国際会議場



### 感動のOSEALフォーラムに 参加しました

キャビネット広報委員長 L.久慈勝範

11月8日～11日の期間九州福岡で開催された第51回東洋東南アジアライオンズフォーラムに参加しました。私はキャビネット幹事L.小野寺宣文と会計L.依田修一のカバン持ちとして花巻空港発のバス1台分の小さな飛行機で博多まで飛びました。この他仙台空港から駆け付けたライオンも多く、国内では仙台大会以来7年ぶりの大会ということで、関心の

高さがうかがえました。

332-B地区からは千葉地区ガバナーを先頭に74名の登録をいただきました。会場となったマリンメッセ福岡は7月に対岸の韓国釜山で開催された世界大会の再現と思わせる熱気に包まれ、アジア各地から参加したライオンでうめつくされました。ただ最近の孤島をめぐる領有権問題から2、3の地域からのキャンセルが相次

いだということを知り、国と国の問題がライオンズの友情にも波紋が広がっていることに悲しく思います。

世界大会では地区ガバナーは舞台上に上がることが無く少し淋しい感じがしたのですが、今回は中央に敷き詰められたレッドカーペットを夫人と一緒に入場行進され、周囲の人々の熱狂的な(特に台湾の人々)盛り上がり、シャッターチャンスを逃してしまったことは、唯一の失敗でした。淡々と感動も無く進行した釜山世界大会と比べて、次から次と観客を飽きさせない感動の仕掛けは素晴らしく、5年連続OSEAL





▲332複合地区の入場



▲地区の夕べにて千葉ガバナーあいさつ



▲仙台から合流した3名のライオン



▲「夕べ」懇親会の様子

に参加しているキャビネットライオンズクエスト委員長L.高橋俊一をして、最高に素晴らしいセレモニーだったというお言葉を聞き、初めて参加して最高の大会に参加させていただいたわが身の「運の良さ」をかみしめました。

大会期間中の9日(金)夕方には、博多駅に近いホテルセントラーゼ博多において、332-B地区の夕べが開催されました。ホテル会場のお向かいのホールでは、兵庫県のライオンズクラブのガバナー就任をお祝いする会が開催されておりましたので、博多のホテルはどこも同じように盛り上がっていたようです。

この夕べの会には63名の地区内ライオンに参加して頂きました。司会は幹事の小野寺宣文ライオンにお願いし、最初から最後まで小野寺節の名司会で、会場には常に笑い声が絶えることがありませんでした。あまりにも上手な司会ぶりに、ホテル担当者が、「あの方は本当に岩手の方ですか？一般の方？」と私に小声で質問してきたので、「あの方はプロです」と答えておきました。

ところで、この夕べに参加されていない某クラブ面々は、伝え聞くところによると、足を延ばして湯布院温泉の方面にお出かけしたようで、そちらでの寄稿文を是

非広報委員長としてはお待ちしております。

こうして感動のOSEALフォーラムは終わりましたが、4年後の2016年6月にはこの福岡の地で世界大会が開催される予定です。世界中からライオンが集結するわけですから今回以上の盛り上がりを見せることでしょう。ホテルの予約を早くしておかないと宿泊できません。もしかしたら湯布院から博多の会場へ通うなんてことにならないとも限りません。もっともそんな事態になったら、私だったらゆっくり温泉に浸って会場には行きませんがね。それも有りかも…。

## 川崎市多摩区民祭での物産販売と震災復興支援募金活動

10月20日神奈川県川崎市多摩区で行われた「第36回多摩区民祭」に川崎で収穫した物産品販売と、東日本大震災復興支援募金活動を行った。

これは、川崎岩手LCと川崎市に

ある川崎稲田LCが姉妹提携を行っている縁で、一関物産観光展実行委員会川崎地域プロジェクト委員会が毎年行っている「多摩区民祭」に参加し、「岩手川崎ふるさと物産展」で地元で収穫したり

ら、野菜の販売を行った。当日は晴天により大勢の区民が訪れ、午前中に完売する盛況ぶりだった。

また、川崎岩手LC、川崎稲田LC、川崎多摩LC並びに川崎生田LCの4クラブ合同で東日本大震災支援活動として街頭募金を行った。

募金活動は、各クラブ員がそれぞれ「震災復興・がんばれ岩手」の昇り旗と募金箱を持ち、復興支援ポケットティッシュを配りながら、区民祭来場者に協力をお願いした。

募金金額は、118,431円と当初予定を大幅に上回る募金を募る事ができた。この募金は一関市を通じ、陸前高田市の被災者に役立てていただくよう一関市田代助役に寄贈した。



## 「中央」つながりの一関中央LCに東日本大震災支援金委託

香川県高松中央LC(女性会員のみのクラブ)が10月25日の一関中央LC例会に合わせ会長L.松本美帆、会計L.池田亜葵子、前会長L.稲毛美恵子の3名が来関し、東日本大震災の支援金として、35万円を当クラブに委託した。

被災地の力になれる事をしようと考え、9月に音楽やダンスを披露するチャリティーステージを高松市で開催、益金を沿岸被災地に贈るための窓口探しをした際、フェイスブック等で「中央」つながりの一関中央LCが目にとまり、同LCに委託する事を決めたそうです。

ホテルサンルート一関で行われた例会に出席、35万円の贈呈式を行い被災地の幼稚園・小学校に図書などの購入費にあててほし

いと話しておりました。

翌日朝、高松中央LCの3名と一関中央LCの3名で陸前高田市を訪れ、4R・2Z・ZC L.毛利清平、大船渡LC・幹事L.榊原昌宏に連絡して、現地で支援金を直接贈呈しました。復興にはまだまだ遠い現実

に驚き、報道で最近自分達に伝わらなくなったことを嘆いていました。これで終わりではなく、これから益々支援活動に力を入れていく事と、一関中央LCと親しい交流が続くことを約束して帰路に着きました。







復興支援バスツアー **Photoグラフ** 



- 8月9日(木) 山田方面(江釣子LC・北上国見LC)
- 9月23日(日) 大船渡方面(前沢LC)
- 10月27日(土) 大槌方面(石鳥谷LC)
- 10月28日(日) 大船渡屋台村支援(川崎岩手LC)

- 11月4日(日) 山田方面(江釣子LC)
- 11月4日(日) 陸前高田方面(3R2Z 阿部自雄ZC)
- 11月10日(土) 大船渡方面(金ケ崎LC)
- 11月13日(火) 山田方面(江釣子LC・北上国見LC)

- 11月15日(木) 山田大槌・釜石方面(岩手LC・葛巻LC)
- 11月17日(土) 大船渡方面(3R1Z 新居田弘文ZC)
- 11月22日(木) 大槌・釜石方面(安代LC)
- 11月23日(金) 大槌・釜石方面(和賀LC・北上LC)

新聞で見る  
10月の  
アクティビティ

東海新報 H24年10月10日  
第32回 陸前高田市少年の主張大会



# October Activity

1R1Z		
盛岡LC	8日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	8日	緑生園・盛岡ラグビースクール支援
	17日	暴力団追放街頭キャンペーン
	28日	臓器移植普及キャンペーン
盛岡不來方LC	8日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	17日	暴力団追放街頭キャンペーン
	28日	臓器移植普及キャンペーン
盛岡中津川LC	8日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	17日	暴力団追放街頭キャンペーン
	28日	臓器移植普及キャンペーン
盛岡親武LC	—	
盛岡南LC	1日	盛岡レオクラブ 協力金
	6日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	17日	暴力団追放街頭キャンペーン
	28日	臓器移植普及キャンペーン
滝沢LC	9日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	9日	ひかりの箱募金
	28日	臓器移植普及キャンペーン
玉山姫神LC	—	
1R2Z		
岩手LC	1日	道路清掃奉仕
葛巻LC	—	
二戸LC	10日	地域安全「ポスター」と「書」コンクール
	13日	世界ライオンズ奉仕デー テングス病駆除作業
	17日	カシオペア安心安全ちびっこまつり
	30日	岩手県暴力団追放県民大会
西根LC	3日	ライオネスクラブへの助成
	6,7日	第23回西根ライオンズカップ争奪ミニバスケットボール大会
	7日	献血推進活動
	13日	第11回西根ライオンズカップ学童野球大会
	13日	第9回西根ライオンズカップ小学生バレーボール選抜大会
14日	第27回西根ライオンズカップ少年サッカー大会	
安代LC	11日	清掃奉仕&イチヨウの木の手入れ
2R1Z		
花巻LC	8日	花巻温泉 自転車道清掃
	30日	岩手県暴力団追放県民大会
	30日	第9回福祉バザー推進会議
紫波LC	6日	紫波町タグラグビーフェスタ支援
	13日	献血推進活動
	13日	薬物乱用防止PR運動
	14日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
石鳥谷LC	8日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	21,28日	「青雲祭」「ルンビニー祭」協力
	27日	石鳥谷レオクラブ合同ACT(被災地支援活動)
	29日	献血推進活動
	30日	暴力団追放県民大会
大迫早池峰LC	21日	ルンビニー祭資金援助
	23日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	27日	ライオンズ杯争奪学童軟式野球大会
花巻東LC	26日	清掃奉仕活動
	30日	福祉バザー推進会議
東和猿ヶ石LC	14日	環境保全 ライオンズの森にログハウス設置
矢巾LC	14日	第二新生園祭り支援
	15日	LCIF\$1000献金
	28日	献血推進活動
	28日	チャリティバザー(事業資金獲得)
	28日	ひかりの箱募金
	28日	薬物乱用防止PR活動
2R2Z		
北上LC	9月1日~30日	資源回収リサイクル活動
	5,16,18日	献血推進活動
	8日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	26日	北上レオクラブチャリティバザー協力
	27,28日	第21回LC少年剣道練成大会
和賀LC	2日	資源回収リサイクル活動
	6日	第27回ふれあい福祉スポーツ大会
	8日	世界ライオンズ奉仕デー 早朝清掃奉仕
	10日	献血推進活動 2箇所

和賀LC	11日	LCIF\$1000献金
	28日	第21回LC少年剣道練成大会
北上国見LC	2日	「萩の江」交流会
	8日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	17日	献血推進活動
	24日	北上市花いっぱい運動市民集会
	28日	第21回LC少年剣道練成大会
	30日	岩手県暴力団追放県民大会
江釣子LC	6日	第27回ふれあい福祉スポーツ大会
	8日	世界ライオンズ奉仕デー 早朝清掃奉仕
	14,17日	献血推進活動
	28日	第21回LC少年剣道練成大会
3R1Z		
水沢LC	17日	地域安全・暴力団追放胆江地区民大会
	19日	奥州市社会福祉大会
	29日	「目の健康」パンフレット配布
江刺岩手LC	2日	街頭募金ボランティア
	13日	岩高祭への出席
	14日	交通安全指導車 寄贈
	18日	白梅の園 清掃奉仕活動
前沢LC	21日	献血推進活動
	31日	使用済み切手 1,977枚送付
	2日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
水沢中央LC	17日	地域安全・暴力団追放胆江地区民大会
	28日	奥州市へAED寄贈
	2,3日	赤い羽根募金
金ヶ崎LC	8日	金ヶ崎町国際協会主催「大地の詩コンサート」協力
	13日	献血推進活動
	13日	「グスコブ」の伝記」上映協力
	17日	地域安全・暴力団追放胆江地区民大会
胆沢岩手LC	21日	金ヶ崎ライオンズカップ青少年スポーツ交流大会
	4日	赤い羽根共同募金
13日	胆江岩手ライオンズクラブ旗争奪少年野球大会	
3R2Z		
一関LC	8日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	20日	歳末助け合いチャリティバザー
	20日	「第11回大船渡LC杯チャリティGG大会」協力金
平泉LC	10日	ライオンズ文庫 贈呈
	13日	第12回平泉町教育長杯学童野球大会
	16日	第20回黄金祭 協力
	21日	世界ライオンズ奉仕デー「弁慶の森」草刈り、剪定
花泉LC	23日	LCIF\$1000献金
	2日	カーブミラー 清掃
一関中央LC	15日	献血推進活動
一関厳美溪LC	14日	世界ライオンズ奉仕デー 環境保全
—	—	—
4R1Z		
千歳LC	10日	薬物乱用防止講座
	13日	チャリティバザー(事業資金獲得)
	18日	献血推進活動
	24日	世界ライオンズ奉仕デー 植樹
	26日	大船渡屋台村支援事業
大東岩手LC	8月16日	かわさき花火大会 東日本大震災物故会員供養花火
	9月28日	献血推進活動
東山LC	7日	広田寄席&ミニ炊き出し
藤沢岩手LC	16日	東山町内カーブミラー清掃
川崎岩手LC	20日	藤沢町商工産まつりにてバザー(事業資金獲得)
	7日	世界ライオンズ奉仕デー カーブミラー清掃
	20日	川崎市多摩区民祭で特産品販売と復興支援募金活動
	20日	薄衣小学校学習発表会
室根LC	27日	門崎小学校学習発表会
	26日	大船渡屋台村支援事業
4R2Z		
大船渡LC	20日	第11回大船渡LC杯復興チャリティグラウンドゴルフ大会
	20日	大船渡市立第1中学校創立50周年記念事業
陸前高田LC	8日	ライオンズの森草刈り清掃
	9日	少年の主張大会 中学校の部
	31日	ひかりの箱募金
住田LC	14日	世田米・有住保育園の栗拾い
	16日	住田LC会長杯グラウンドゴルフ大会
	21日	すみだ荘草刈り奉仕作業
大船渡五葉LC	15日	赤崎中学校校歌指導の協力
	26日	東日本大震災復興支援「ボランティア落語寄席」



5R1Z		
宮古岩手LC	1日	赤い羽根共同募金
	9日	暴力団追放宮古地区推進/バレード
久慈LC	8日	赤い羽根共同募金
	25日	LCIF\$ 1000献金 3名
田老LC	—	—
陸中宮古LC	1,3日	赤い羽根共同募金
	9日	世界ライオンス奉仕デー 植樹・体験の森枝刈り
	9日	暴力団追放宮古地区推進/バレード
	14日	東日本大震災義援金(子供会育成会へ)
田野畑LC	8日	世界ライオンス奉仕デー 交通安全記念碑付近清掃活動
	22日	LCIF\$ 1000献金
岩泉龍泉洞LC	12日	東日本大震災 甘柿を支援
5R2Z		
釜石LC	2日	釜石フットボールクラブに活動助成金
	2日	釜石市立図書館に図書寄贈
	13日	世界ライオンス奉仕デー 清掃活動
	17日	第376回 LL奉仕活動
遠野LC	26~28日	釜石レオクラブコーナー 光の箱募金
	9月29日	にこにこ運動会 支援
	13日	献血推進活動

遠野LC	17日	早池峰神社神門茅葺屋根改修費寄贈
	17日	遠野市へ環境支援金
	17日	既存事業点検整備
	17日	リサイクル品回収
釜石リアスLC	6日	世界ライオンス奉仕デー 清掃奉仕
	29日	使用済み切手 1,000枚送付
大槌LC	—	—
陸中山田LC	—	—
ライオネスクラブ		
西根LS	3日	献血推進活動
	7日	平和ポスター展示手伝い
	13日	西根ライオンスカップ学童野球大会、小学生バレーボール大会
レオクラブ		
盛岡LEO	8日	世界ライオンス奉仕デー 清掃奉仕
早池峰LEO	—	—
石鳥谷LEO	27日	大槌町での清掃奉仕、釜石レオクラブとの交流
北上LEO	5日	献血推進活動
	26日	北上CA学園祭にてチャリティバザー
一関二高LEO	6日	親クラブ周年式典手伝い
釜石LEO	13日	世界ライオンス奉仕デー 清掃奉仕
	26~28日	レオクラブコーナー開設



雑感

# 「龍声」

地区ガバナー  
L.千葉 龍二郎

私の生まれ育った、水沢区日高小路は留守家臣が住む武家屋敷跡であり、1,200余年の歴史のある日高神社があります。

私の父が約85年前にこの地に居を構え現在に至っております。故に子供の頃から毎年1月22日(旧暦)の日高火防災(ひぶせまつり)を見て育ったと言っても良いと思いますが、そのせいもあるのか、私は「祭」が大好きです。祭りは、「祭り事」つまり「政治」の意味合いもある様に全国津々浦々年中行われている様は正に人が集まる所に「祭」があったのです。

日高火防祭「豪華絢爛」な屋台と祇園囃子が九町内から繰り出し、多くの観光客を喜ばせております。(祭日は4月29日)是非一度ご覧いただきたいと思います。

今年二度、函館へ旅行する事がありました。その折、立ち寄ったのが「北島三郎記念館」でした。多くの展示品がありましたが、何と言ってもメインは模擬ステージ「さぶちゃん」の「まつり」を歌っているあの雰囲気は正に祭りそのものでした。皆さんの所の「祭り」はいかがですか？

そして祭り一つ一つを運営する方々が献身的な作業の成果が「祭り」

に表れている様に見えます。長い準備期間や多くの経費、そして参加者数とどれをとっても楽な運営ではないのではと思いました。ライオンズクラブのアクティビティも「まつり」といっても過言ではないと思います。

徳島の代表的な「祭り」阿波踊りの囃子言葉に「踊るアホウに、見るアホウ…踊らにヤソソソ」がある様に踊るのもいいし、見るのもいいと思いますが、まずは踊ってみてはと言っている様に思います。参加する事・楽しむ事・仲間を作る事、LCも同じだと思います。いかがでしょうか。

## 訃報

故 L.鱒沢 大八州

享年38歳(紫波LC)  
2009年3月入会(家族会員)  
10月1日逝去

故 L.三澤 啓子

享年64歳(陸中宮古LC)  
2010年9月入会(家族会員)  
10月19日逝去

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

## 会員動向

### 10月 新入会員一覧

クラブ名	会員名(新入/再入/転入)
矢巾LC	田中 敏勝
北上LC	佐藤 聡
北上国見LC	菊地 休夫
東山LC	菅原 晋
久慈LC	大西 敏明
	谷地 裕貴
釜石LC	宇夫方 好子
	佐々木比奈子
	中村 奈名子

### 10月 LCIF1000ドル献金者

クラブ名	会員氏名	回数
矢巾LC	斉藤 秀造	10
和賀LC	高橋 晴彦	7
平泉LC	高橋 時男	2
久慈LC	岡野 利雄	11
	野場 正輝	5
	新里 明彦	1
田野畑LC	熊谷 隆幸	1

### 訂正のお詫び

ライオンいわて10月号のアクティビティPhotoグラフについて、西根LSC写真の説明に誤りがありました。「薬物乱用防止教室」ではなく「献血推進活動」でした。謹んでお詫び申し上げます。

# アクティビティ Photo グラフ



## 編集後記

初雪も降り、とうとう冬がやってきました。被災地に降る雪も3度目となりますが、お手柔らかにして欲しい物です。

さて、私事です。父親の代からライオンズクラブにお世話になり、3回目の編集委員を経験させて頂いております。3回目と言いつつ、なんにもお役に立てていませんが、残り半年精一杯動めさせて頂きたいと思っています。

先日、編集委員会の席上でキャビネット監事より紙面に対するアドバイスがありました。どうしても、事後の報告になりがちですが、今後の予定や情報をお持ちの方は、どしどし広報委員会までお寄せ下さい。生きた広報にしていければと感じています。

広報委員 L.高橋 晋

## 表紙の説明：菊田一夫記念館

明治時代後期建築の蔵「中善蔵」を、記念館として公開。赤煉瓦造の建物は、奥州市指定の有形文化財。劇作家・菊田一夫が疎開先の江刺の旅館で見た「とんがり帽子」作詩のイメージや、「鐘の鳴る丘」の資料を中心に展示。連続放送劇「鐘の鳴る丘」は、昭和22年7月から3年半にわたってNHKラジオから放送され、古関裕而作曲の主題歌「とんがり帽子」とともに大流行した。

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

## 広報委員会

発行 2012年11月25日

発行人：L.千葉龍二郎

広報委員長：L.久慈勝範

副委員長：L.平澤真樹

広報委員：L.岩淵正義、L.高橋晋、L.高橋テルミ

L.千田郁夫、L.佐々木利幸

デザイン：有限会社 アドスタッフ

印刷：株式会社 正和印刷所

編集事務局：〒023-0818 奥州市水沢区東町4番地

ダイコー壱番館水沢商工会館ビル3F

TEL(0197)23-6516 FAX(0197)23-3176